



星空観賞

鳥取スタイル委員会
 委員長 松島浩二

**湖山池青島を
星取の聖地へ**

11月6日(土)に行われた湖山池青島星取キャンプ場ワークシヨップには晴天の下、多くの参加者の笑顔がありました。12時~22時のワークシヨップには料理体験・薪割り体験・屋外スマホ撮影・星空観望会・プラネタリウム・キャンプファイヤーなど盛り沢山の内容でした。この事業で再確認できたのは、私たちがとって青島はかけがえのない場所です。取り組みや提言次第でもっと素晴らしい場所になり多くの人に活用してもらえたいです。新しい滞在型観光スタイルに青島が活用できるように今後も活動を続けていきたいです。

最後にありますが、この度のしゃんしゃん祭り「一斉傘踊り」にご参加された踊り子、スタッフそして運営に携わって頂いた皆さま本当にありがとうございました。



しゃんしゃん祭り



表彰式の様子

広報IT委員会
 副委員長 山中慎也

**因幡千本桜
フォトコンテスト
表彰式**

11月10日(水)の11月例会の中で因幡千本桜フォトコンテスト表彰式を開催しました。当フォトコンテストは、因幡千本桜を鳥取市民にとってもっと身近なものという想いから、SNSを活用し一般公募にて開催したものです。総数183作品の中から、選考にて鳥取県知事賞、鳥取市長賞、YEG会長賞を決定し、この度、受賞者に表彰状と記念品を贈呈いたしました。

今後も因幡千本桜を盛り上げていくように、このような事業に力を入れて参ります。ご協力よろしくお願ひします。

交代会員



小玉 惇平 君
 (こだまじゆんべい)
 事業所名 日本海テレビジョン放送(株)
 所属委員会 広報IT委員会

新入会員



木下 裕 君
 (きのしたひろし)
 事業所名 キノシタヒロシ建築設計事務所
 所属委員会 政策提言委員会



下園 裕樹 君
 (ひもそのひろき)
 事業所名 西村電機工業(有)
 所属委員会 鳥取スタイル委員会

鳥取 YEG 通信



発行: 令和3年12月15日
 鳥取商工会議所青年部
 広報IT委員会

鳥取商工会議所青年部通信

12



**令和3年度
会長あいさつ**



鳥取商工会議所青年部
 会長 荒田潤之介
 株式会社 千代田工務店

鳥取の綺麗な夜空の星々も一段と冴えわたる冬を迎え、師走の中、何かとお忙しくお過ごしのことと存じます。疲れや寒さによって、体調など崩されにくい様に温かくしてお過ごしください。新型コロナウイルス感染症が蔓延して2年目の今年も、残り少なくなつて参りました。コロナ禍の中、長きに亘り、我慢を強いられてきましたが、ワクチンの接種率や治療薬の開発など明るい兆しが見えてまいりました。

しかしながら、欧米では感染者数も増えておりますので、油断せずにマスクなどの感染対策をしていただきながら、今の感染状況のまま、一日でも早く終息することを切に願っております。

青年部の活動としては、現在、コロナウイルスの感染状況も落ち着いていることもあり、感染対策をしながら対面での活動をさせていただいております。仲間である会員の皆様とお話していただけることを素晴らしさを改めて実感しております。

10月31日には、延期や無観客という形となった、大切な地域の祭りである『第57回しゃんしゃん祭り』が、来年以降に

すっかりと繋げていく目的で開催されました。青年部も地域の青年経済人として地域の祭りを繋げ、盛り上げていくために参加し、力強く踊つてまいりました。11月6日には、湖山池青島を星取島の聖地化、拠点づくりに向けた政策提言を行うための実証事業として、『星取キャンプ場アウトドアワークシヨップ』を開催いたしました。当日、ご参加いただいたご家族の楽しまれている姿を見て、中心市街地からこんな近い場所に素晴らしいロケーションと星空が広がる場所があることは、私たちがもって活かすべきであり、青島の可能性を改めて感じました。

また、YEGの認知度向上を目的に全国的に制定された11月11日の『YEGの日』には、初の挑戦となる鳥取YEGのCMを日本海テレビにて放映させていただきました。YouTubeでもご覧になることができますので、ご確認いただけたら幸いです。

最後に今年度は、コロナに屈することなく、理事を中心に各委員会の会員の皆様、挑戦することが青年の責務として、できない理由を考えるのではなく、どうしたら地域のために活動できるかを考え、多くの事業をしていただいております。感謝の一年でした。会員の皆様、お力添えをいただいた関係者に皆様、今年一年、本当にありがとうございました。来年は、私に年男でもあります。会員の皆様や地域の期待に応えられるように180人以上の会員の皆様と共に地域の商工業の発展のために益々精進してまいりますので、引き続き、ご指導ご鞭撻と応援をよろしくお願い致します。

11月例会開催について

令和3年11月10日(水)、11月例会を開催しました。現地参加者85名、リモート参加者2名の合計87名に加え、外部講師をお呼びしての例会となりました。これまでコロナで自粛していましたが少しずつ和らぎ、人が集まる例会の良さを改めて感じることができました。

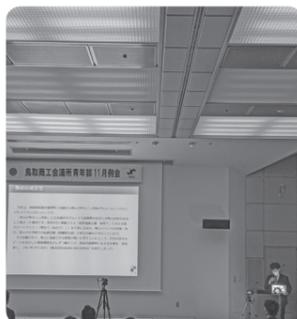
会場がとりぎん文化会館第一会議室での開催となり、いつもと勝手が違う状況ではありましたが、スムーズに運営でき、人が多いことによる高揚感と緊張感を持ち合わせた例会でした。

また、今回は3名の新入会員に入会をいただき、会員増強委員会の皆様のご尽力に感謝しております。

今回のビジネス例会は7月4日に販売を開始した星取ビールの販売本数や様々な発信方法の検証結果を発表させて頂きました。販売本数2435本の発表に加え、YouTube班、SNS班、オンライン班、各チームの検証結果報告、さらに星取ビールの制作をしていただきましたASADA RYOMINGO(アカリ、ブリーディング)の鹿児島社長から星取ビールの販売が開始してからのような形で売上が推移したか、それによって起きた波及効果についてお話いただきました。

各班の発表や鹿児島社長のお話で会員の皆さんのビジネスにもお役に立ててきたのではなかと感しました。当会の目的でもある、商工業の発展。まさにこの目的に対して明確に近づけたと感じる例会となりました。

ビジネス向上委員会
 委員長 池内哲也



講演の様子